

インターネットの普及・発展は、新しいサービスや大きな市場を生み出しました。Eコマースや広告・映像配信などがインターネットを介して大きく発展するとともに、コミュニケーションの形態も電子メールやソーシャルネットワークサービスなど多様化しました。それに伴い、さまざまな端末が登場し、利用者に便利な環境が普及しました。

1990	1996	● IPv6の国際的運用実験ネットワークである6bone(IPv6 Backbone)運用開始。
	1997	● NTTドコモ、携帯電話を使ったメールの送受信が2kバイトまで10円で行える「10円メール」提供開始。
	1998	● Internet Protocol, Version 6(IPv6)が標準化(RFC2460)。
	1999	● NTTドコモ、「iモード」サービス提供開始。
2000	2001	● NTTコミュニケーションズ、世界初のIPv6商用サービス「IPv6ゲートウェイサービス」提供開始。
		● NTT東日本・NTT西日本、情報提供サービス「Lモード」提供開始。
		● ぷららネットワークス、全国一律料金のphone-to-phone型IP電話サービス「ぷららフォン」提供開始。
	2002	● NTT-ME、050の新番号によるIP電話サービスを提供開始。
	2004	● NTTドコモ、パケット定額制サービス「パケ・ホーダイ」提供開始。 ● NTTコミュニケーションズ、インターネット・IP電話・VODを統合した「NTT Com CoDen 光サービス」提供開始。 ● ぷららネットワークス、ブロードバンド多チャンネル放送サービス「4th MEDIAテレビサービス」、ビデオ・オン・デマンドサービス「4th MEDIAビデオサービス」を提供開始。 ● NTT東日本・NTT西日本、加入固定電話に割り当てられる一般的な電話番号を利用できるIP電話サービス「ひかり電話」提供開始。 ● NTT東日本・NTT西日本、IPテレビ電話端末「フレッツフォン VP1000」発売。提携ISPからVP1000に対応したテレビ電話サービスが開始される。
	2008	● NTTぷらら、「ひかりTV」にて地上デジタルテレビ放送のIP再送信を開始。 ● NTT東日本・NTT西日本、「フレッツ・テレビ伝送サービス」提供開始。
	2010	● NTTドコモ、「spモード」サービス提供開始。 ● iPad (アイパッド) が発売される ● NTTドコモ、国内初のLTEサービス「Xi」提供開始
	2011	● 「LINE」サービスが開始される ● NTT東日本・西日本、従来のIPv4接続に加え、「IPv6 PPPoE接続サービス」提供開始
	2012	● Amazonが日本向け「Kindleストア」をオープン
2014		● NTTドコモ、通話完全定額制サービス「カケホーダイ」提供開始
		● NTTドコモ、音声通信をLTEのパケット通信で行う、国内初となる「VoLTEサービス」提供開始
	2015	● 音楽配信定額サービスが本格化
	2016	● IBM Watson、NTTコミュニケーションズ Cotohaなど日本語に対応したAI関連サービスが開始される
	2017	● amazon echo, Google Home等のスマートスピーカーが相次いで国内サービス開始 ● Apple Watchが3G/LTE通信に対応 ● ブロックチェーン技術を利用した仮想通貨の流行